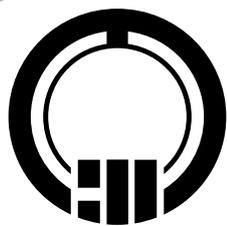


あなたと共にあゆむ



いまべつ

3月定例会

議会 だより



先日、町内のあるお宅にお邪魔したら黄色い綺麗な花が咲いていた。了解のもとで写真を撮った。「福寿草」である。早速、福寿草について調べて見た。事典によるとキンポウゲ科の多年草、学名をシノニム、和名をフクジュソウ（福寿草）、別名カンジツソウ（元日草）ともいい、毒草である。1月1日の誕生花である。日本では北海道から九州にかけて分布し山林に生息する。皆さんが目にしていただいたのは、日本郵政で10円切手の意匠（デザイン）になったことで、記憶に残っていると思われます。青森県内の群生地では深浦町が有名です。

◇町長所信表明 6項目を政策の基本として町づくりに……………	2～3
◇3月議会のあらまし 人事・条例・予算・その他……………	3～4
◇一般会計 平成26年度今別町当初予算……………	4
◇一般質問 「北海道新幹線（仮称）奥津軽いまべつ駅開業対策」他（3名）……………	5～7
◇全員協議会概要 全員協議会で26年度の重点事項等説明……………	8
◇議会の動き 編集後記……………	8



阿部町長 所信表明!!

町民と共に・未来を拓く 町づくり(6項目) 約束します

本日は、第414回今別町議会定例会を招集いたしましたところ、何かとご多用の中ご出席を賜り厚くお礼を申し上げます。

提案理由説明の前に、今別の町づくりと新年度に向けての所信表明を述べさせていただきます。

さて、私は昨年の10月13日より今別町長として今後の町づくりを、町民の皆さんから託されたところであります。

この町民からの期待と重責を肝に銘じ、「初心忘るべからず」・「町民と共に」を私のキャッチフレーズとして、今別町として町民のため頑張つてまいりますので、議員各位をはじめ町民の皆さんのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

いま、今別町は北海道新幹線開業まで、あと2年と迫り、奥津軽駅周辺は駅舎建設や屋内駐車場の建設工事により活気に

溢れ、開業が間近に迫っていることが感じられるこの頃であります。

私は今後の町政運営にあたり、次の6項目を政策の基本として町づくり

に努めてまいります。

一、として「社会福祉の向上」であります。

すでに実施しております、お年寄りの安心サポート事業・高齢者世帯等への緊急キッドの配布設置をはじめ、各地区集会所への暖房費助成、及びお年寄りの見守りや各地区の皆さんとのコミュニティづくり、地域住民と行政が協働による地域づくりを目指してまいります。

二、としては「基幹産業の振興」であります。

一次産業・農林水産業への支援と連携の強化であります。特に農業分野においては今年度より実施されます、国の「新しい農業政策」農地中間管理機構による農地の集

約・農地活性化事業と新規就農を目指す農業担い手事業の支援、また育てる漁業として、なまこやアワビ稚貝等の放流事業を更に推進し、漁獲の安定を図る。あと開業まで二年、北海道新幹線開業に向けて「特産今別牛」の流通販売を関係機関と連携して、町内等においての今別牛肉の提供や優良今別牛の飼育と生産の普及促進に積極的に取り組みます。

三、としては「教育・文化の振興」についてであります。

町内の小学校中学校の児童生徒の減少に伴う対策として、町教育委員会では保護者や教育関係者等による情報提供と問題提起の場を設けます。また老朽化が進む今別小学校の校舎等の課題も含め今後の子供たちの環境づくりに努めてまいります。

さらに、教育費の保護

者への軽減措置を図るための対策としては、平成26年4月より保育料及び学校給食費の3割町負担を実施いたします。

次に、「郷土芸能荒馬」についてであります。昔からの伝統ある芸能を町の将来にわたる財産として後世に伝える義務があります。

そしてまた、今別町が一本木村と今別村が昭和30年3月に合併し来年3月には町制施行60周年を迎えます。北海道新幹線開業のプレイベントとして、町民と共に祝賀式典を開催すると共に、今別町の出来事・歴史を記録化保存するため今別町史の発刊を行います。

四、としては「広域連携と新しい振興策」についてであります。

北海道新幹線開業も含め、青森地域広域市町村、津軽半島促進協議会関係市町村及び道南地域と連携を図り津軽半島や

さらには、教育費の保護

道南の地域発展を目指します。

広域消防今別分署についてはできるだけ早い時期に適正な職員体制の実現と今別分署庁舎の施設整備等について検討いたします。

地域医療については今別診療所と町内医療機関との連携、そして県立中央病院及び外ヶ浜中央病院からの医師派遣による医師の確保と今別診療所の診療機器設備の整備に努め、地域医療の充実に努めてまいります。

また、今後の貨物鉄道の高速度の動向と情報などを見極めながら、トレイン・オン・トレインの車両基地等の誘致に努めてまいります。

五、として「北海道新幹線仮称奥津軽いまべつ駅開業対策」についてであります。

北海道新幹線及び奥津軽いまべつ駅開業に向けた行動計画アクションプランの遂行であります。

その一つとして、道の駅アスクルを核とした駅周辺の整備であります。現在の道の駅アスクルに新しく物産館スペースを

併設する増改築を実施いたします。道の駅は、平成27年4月以降のリニューアルオープンを目指し、広域町村や当町の地場産品の販売と地域PRやアスクル内のレストランにおける「美味しい食」や「今別牛」の提供と道の駅アスクルの知名度アップを目指してまいります。

さらには北海道新幹線開業に向けて、町民の皆さんへの情報提供と併せてイベント等を開催しながら、町民と行政が一体となつて北海道新幹線開業を迎えるための意識の高揚を図ります。

平成26年度において、今別町ふれあい文庫を無料休憩所の機能を持った施設のリニューアルや青函トンネル広場の再整備として見晴らし台や第二駐車場の整備を行う予定です。

平成27年度には町内に観光等の案内板、観光サインや景観の整備に努めてまいります。

さらには、郷土芸能荒馬や今別町の食文化等県内外へのイベントへ積極的に参加して頂き、今別

町や津軽半島及び奥津軽いまべつ駅のPRを展開いたします。

最後に
六、として「町行政の健全な運営」についてであります。

財政破たん危機から、町民各位をはじめ議員、職員皆様のご協力により町財政も持ち直すことができました。この間の皆様のご協力が心から、感謝を申し上げます。

しかし、国の財政計画を見ますと、今後の消費税の値上げや福祉関係・扶助費等の高騰そして地方交付税の伸び悩みを見ますと、当町としてはまだまだ予算の許せない状況下にあります。平成26年度と平成27年度予算においては、北海道新幹線事業関係歳出の増加の面もあります。普通会計、特別会計ともに節約に努め、堅調な財政運営に努める考えであります。

その一つとして、職員定数の適正化と職員能力の向上と優秀な人材の確保であります。また二つとして、平成26年度実施いたします省エネ事業として「町内防犯灯・街路

灯のLED化事業」などを計画しております。以上、私が目指します、元気な町・今別を創るための「町づくり政策」であります。

平成26年度当初予算及び各事業につきまして、議案提案説明でも申し上げますが、先程も申し上げました、平成26年度と27年度の二か年については北海道新幹線開業に関連する各事業並びにその他新規事業と昨年度からの継続事業に分けております。

平成28年度以降については、平成28年度から10か年の「第5次今別町総合計画」が新しく策定されますので、この基本計画に上記で述べました諸施策を執行するための各計画を盛込んでまいりたいと考えております。

以上、町の財政健全化を図りながら、各施策及び事業を積極的に実行してまいりますので、今後とも、町民各位をはじめ議員の方々のご指導ご協力を心からお願ひ申し上げます。

たします。

3月定例会で きまったこと

3日～6日

第414回定例会が平成26年3月3日招集され、6日までの4日間の会期で開催されました。提案された議案は、平成25年度補正予算案6件、平成26年度予算案7件、条例6件、人事案件1件、その他1件、あわせて21議案をいずれも原案どおり可決・同意されました。

人事関係

○今別町教育委員会委員の任命について
澤田 渉氏
(昭和26年3月22日生)

を任命することに同意されました。

条例関係

の一部を改正する条例について
職員の減少及び青森地域広域消防事務組合の採用、派遣に伴い条例の一部を改正する必要があるため提案するもの
○特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例について
費用弁償条例の一部を改めるため提案するもの
○今別町職員の旅費支給条例の一部を改正する条例について
今別町行政改革行動計画に基づき、日当を改正するため提案するもの
○今別町社会教育委員設置条例の一部を改正する条例について
社会教育法の改正によ

○今別町子ども・子育て会議条例の制定について
子ども・子育て支援法第77条第1項の規定に基づき提案するもの
○今別町交通安全対策会議条例の一部を改正する条例について
交通安全対策基本法の一部を改正する法律の施行に伴い提案するもの

○今別町職員の定数条例

り、社会教育委員の委嘱の基準について、文部科学省令で定める基準を参酌することとなったことに伴い、今別町社会教育委員設置条例の一部を改正するため提案するもの

その他

○今別町奥平部地区集会所の指定管理者の指定について

指定管理者の指定について、地方自治法第244条の2第3項及び同条第6項の規定により提案するもの

請願・意見・陳情

○公共防災ヘリポート新設に関する請願書
(趣旨採択)

○特定秘密の保護に関する法律の撤廃を求める意見書
(継続審査)

○日本政府に「核兵器全面禁止の決断と行動を求める」意見書の採択を求める陳情書
(採択)

○垂直離着陸機M-V22オスプレイの配備撤回、低空飛行禁止を求める陳情書
(継続審査)

予算関係

平成25年度補正予算

(単位：千円)

会計名	補正額	補正後の額	補正の主なもの
一般会計	△122,964	3,137,393	駅前広場屋内駐車場整備工事 △92,030 駅前広場水資源確保試験さく井工事 △10,000 村元大川平線外舗装補修工事外 △7,789
国保(事業勘定)	△59,149	561,117	療養取扱機関支払分 △48,000 保険財政共同安定化事業拠出金 △5,000
国保(診療施設勘定)	△16,212	165,326	特殊勤務手当見込調整 △6,000 医薬材料費 △9,798
後期高齢者医療	1,454	51,878	広域連合分腑金保険料負担金 1,698
介護(保険事業勘定)	△483	478,715	介護報酬改定等システム改修委託料 2,037 地域密着型給付費負担金 △4,356
簡易水道事業	4,000	151,716	予備費 4,000

平成26年度会計別当初予算

(単位：千円)

会計名	26年度予算額	25年度当初予算	増減額	
一般会計	2,614,137	2,853,739	△239,620	
特別会計	国保(事業勘定)	548,081	577,400	△29,319
	国保(診療施設勘定)	153,058	148,872	4,186
	後期高齢者医療	58,477	49,617	8,860
	介護(保険事業勘定)	453,045	420,236	32,809
	介護(介護サービス事業勘定)	17,760	16,914	846
	簡易水道事業	101,420	134,968	△33,548
合計	3,945,978	4,201,746	△255,768	

町政を問う

一般質問

3月の定例会では、4人の議員が登壇し、当面する町の重要課題について町執行部の考えをたどりました。その主な内容を要約してお知らせします。



議員 中島 邦彦

北海道新幹線 (仮称) 奥津軽 いまべつ駅開業 対策について

北海道新幹線開業まで2年あまりとなりましたが、このことは、地域をよくする、よく変えるチャンスです。北海道新幹線奥津軽いまべつ駅の期待は実に深まっています。

質問

(1) 奥津軽いまべつ駅開業対策アクションプラン委員会の今までの活動状況と今後の活動について説明を求めます。

アクションプラン

企画課長 推進委員会は昨年の5月1日に設立して、推進委員会を母体

として、推進委員会を母体

に観光部会、特産品部会、施設交通部会、総務部会の4部会において、それぞれ4回から5回程度の事業検討会を重ね、70を超える事業項目の中から、平成27年度末の開業までのスケジュールを見込みながら、事業の取捨選択を行いつつ事業実施に結び付けているところです。

町では、商工会や観光協会と連携を図りながら、同時に県の指導助言を受け、より効果的な事業実施に向けた方向性を確認し、平成26年度の事業に反映させることとして

しているものです。平成26年度については、新たに新幹線対策室を設置しながら、より多くの町民の皆様に参加していただけるような事業展開を図りたいと考えております。

質問

(2) 主要地方道(県道14号)今別・蟹田線の整備につ

いて関係機関に働きかけてほしい。

冬場の散水で消雪しきれなかった雪の凍結による事故が度々発生しており、利用者の安全性を考えると、凍結区間を解消するためにより良い対策が求められています。冬場の事故防止のため、どのような対策が良いものか、皆様方のご意見を聞きながら、町としての考え方をしっかり決めてから県をはじめ関係方面への要望を進めて行きたいと思

町長

冬場の散水で消雪しきれなかった雪の凍結による事故が度々発生しており、利用者の安全性を考えると、凍結区間を解消するためにより良い対策が求められています。冬場の事故防止のため、どのような対策が良いものか、皆様方のご意見を聞きながら、町としての考え方をしっかり決めてから県をはじめ関係方面への要望を進めて行きたいと思

います。平成26年度については、新たに新幹線対策室を設置しながら、より多くの町民の皆様に参加していただけるような事業展開を図りたいと考えております。

質問

(3) 青森地域広域事務組合構成市町村と津軽半島振興対策促進協議会構成市町村との連携はどうか。

広域事務組合の補助金を活用し、各市町村では、それぞれのPR活動等に活用していることから、単

独の事業を広域観光に向けた周遊コース策定等に関連付けることができないか検討を行っているところです。また、津軽半島振興協議会では、「津軽半島PRポスター作成事業」や「津軽半島周遊公共交通マップ作成事業」を平成26年度の実施に向けて調整作業を進めています。さらに、青森県においても連携事業を実施していることから、津軽半島地域や下北半島並びに道南地域を巻き込んだ事業展開に参加しながら、当町の地域振興や活性化が図られるような事業展開を進めたいと考えています。

質問

大泊深沢船揚げ場の決壊について

大泊深沢船揚げ場の決壊について

大泊深沢船揚げ場が決壊しているため、対処方法を伺いたい。

独の事業を広域観光に向けた周遊コース策定等に関連付けることができないか検討を行っているところです。また、津軽半島振興協議会では、「津軽半島PRポスター作成事業」や「津軽半島周遊公共交通マップ作成事業」を平成26年度の実施に向けて調整作業を進めています。さらに、青森県においても連携事業を実施していることから、津軽半島地域や下北半島並びに道南地域を巻き込んだ事業展開に参加しながら、当町の地域振興や活性化が図られるような事業展開を進めたいと考えています。

議員 入江 奨

特定秘密保護法について



建設部長

町でも、大泊地区の方から通報を受けて現場を確認しています。東青地域整備部には、護岸決壊の写真と状況を報告しておりありますが、早期の復旧を引き続き要望して行きたいと思

質問

(1) 特定秘密法護法を短期間に強行採決したねらいについてどのようにお考えか答弁を求めます。

質問

(2) 日本共産党は、この特定秘密保護法の廃止法案を国会に提出する準備をしているが、この廃止法案に関する賛同を呼び掛けた場合、賛同していただけるか答弁を求めます。

町長

特定秘密保護法の質問については、時間や採択について、特段のコメントはありません。また、廃止法案の内容については、承知しておりませんので、これらについて、今どうこう私からコメントを控えさせていただきます。

消費税について

質問

(1) 4月から消費税8%に値上げ予定されています。消費税引き上げを町民対策としてどのような事を考えているか。

質問

(2) 国から消費税関係の補助金の活用を利用して、

先進町村の住宅リフォーム助成事業を調査研究し、今別町としてメリツトがあるかどうか検討することを提案するが、答弁を求める。

長 消費増税に伴う値上げは考えていません。また、保育料など国の基準額の引き上げが予想されますが、保護者負担についても、現在の町基準とし、引き上げは考えていません。2点目の消費税と住宅リフォーム助成制度ですが、青森県安全・安心住宅リフォーム支援事業では、今年度2件の実績となりましたが、この制度は今年度で終了することになります。現在のところ、町単独での補助は考えておりません。

来年度からの給食費と保育料について

質問 (1) 4月からの給食費を小学校から中学校まで、町で3割負担すると答弁したが、2人目から半額にするという提案と保育料についても同様の提案をしたいと思うが。

少子化対策及び子育て支援対策の一環として、4月から保護者負担額を3割軽減することとしています。保育料については、現状の制度において、二子目が半額、三子目以降が全額免除となっております。

再びの漁業の再生について

質問 (1) 昔のような川や海を取り戻す具体的な施策について答弁を求める。

建設業課 近年、山や森林の伐採、海水温度の上昇など様々な原因により、海藻類等の水産資源が枯渇しています。町と漁協が協力してのような取り組みをしています。一つ目が、毎年行っている、もずく漁場造成のための投石と、転石事業です。二つ目は、国からの支援で水産多面的機能発揮対策事業です。この事業は、今年度から実施しており、藻場の機能維持、回復を図るための取り組み、岩盤清掃、藻類、魚介類の放流事業などの取り組みです。

(2) 毎年の植樹祭のほかに、山や森を守るための植林を行っているのか答弁を求める。他町村で成功している事例があるか答弁を求める。

建設業課 植樹祭の他に青森県の一般補助造林事業を活用し、新植等を実施しています。25年度の実績は三市二村で実施しております。当町においても、山崎放牧場に隣接する町有地を二年前から候補地として申請しており、企業にも参加して頂き、森林づくりの支援をお願いしています。

新幹線開業で町を活性化させるには

質問 (1) 新幹線開業を利用して、町を活性化させるために、具体的な施策を準備しているか答弁を求める。

企画課 新幹線の開業が、新年度では、町民参加型環境美化活動事業、ポスターやのぼり等PR事業等を計画しています。全町民が一丸となって継続的に取り組むことが、最終的に

は、活性化に結びつくものと考えています。

(2) 来年度退職する幹部をこの新幹線開業が終わるまで延長して勤務させることができるのか。

長 優秀な人材の確保は、新幹線対策を含め、今後の町づくりには欠かせないものと考えています。優秀な職員の採用を含め、退職者であっても、再任用に応じただければと考えています。

大泊地区の防風ネットについて

質問 大泊地区の上の坂の防風ネットが、かなり腐敗し、折れているパイプもあるが、どういう対策があるか、直すとしたら時期的にいつになるか答弁を求める。



大泊地区の防風ネット

建設業課 町では、平成27年度から2カ年計画で社会資本整備総合交付金事業を活用し、防風柵の整備を予定しています。景観が良くない箇所や危険な部分は撤去しますので新設するまでの間、修理しながらの使用ですが、ご理解をお願いします。

議員 福士直治

二股地区の流雪溝について



二股地区の流雪溝

しそれでも、地域によっては、苦労しているという方がたくさんいらっしゃいます。

質問 (1) 排雪した雪が与四郎川に堆積し冠水するが、対策を講じる予定はあるのか。

建設業課 この場所については、24年3月議会でもご質問があり、これまでの調査から大量に雪を流雪溝に捨てた場合に限り堆積しており、今年度は堆積し冠水するまでには至っていない状況であります。当面は雪が大量に堆積した場合は重機等で撤去し、堆積しないよう努めていきたいと考えています。

鳥獣害対策について

今年も昨年同様、サル被害に対する対策をされていると思います。しかし、相変わらず被害が続き、逆に被害が増えているように感じます。

質問 (1) 生態調査の結果は出たか。

建設業課 今年度は、2頭のサルの捕獲を予定し、職員による発信器の装着の仕方、手

産業建設課 今年度は、サル
の行動が少なく、サ
ルに見受けられま
したが、今まで出没しな
かった地域に現れ被害が
広範囲に及んでいます。
これまでの対策による成
果ですが、猟友会による
猟銃での追い払い、駆除

質問

(2) 対策による
成果は出ているか
対策が必要と考えます。

順を勉強しながらサルの
行動範囲を調査する計画
で進んで参りました。奥
平部地区と大川平地区の
2箇所箱ワナを設置
し、12月中旬に外ヶ浜町
の協力を得ながら、大川
平地区で1頭を捕獲する
ことができました。職員
も勉強をしながらの捕獲
で1頭ですが、発信器を
装着できたのがこれから
の活動に役立つと考えて
います。26年度も4頭の
発信器装着を計画してお
り、更なる行動範囲の把
握をしながら、これから
の対策に役立てたいと考
えています。平成27年度に
は専門機関への生体調査
を依頼し、今後の群れの
数、個体数を調査し、動
向に対応した駆除、防除
対策が必要と考えます。

福士和比古 議員

国道の危険箇所について



活動を外ヶ浜町と連携で
行い成果が現れていま
す。花火による追い払い
活動は一時的には効果が
あると考えています。こ
のため、2月5日に3町
村合同による煙火講習会
を当町で開催し花火の安
全な使用方法を学び、従
来の追い払い用ロケット
花火と合わせて、効果が
ある六連発の有害駆除用
花火を購入し配布する予
定にしています。被害対
策については、県内市町
村においても苦慮してい
ます。このため、近隣市
町村と連携しながら、他
町村の対策効果がある取
り組みを積極的に取り入
れ、成果を出していきたい
と考えています。

質問 (2) 小国峠の道
路は、側溝の外側
にガードレールと
か、境界ポールが取り付
けられています。蓋がつ
いていないので、積雪の
ある時は、非常に危険で
す。以前、この側溝に落



(1) 海岸線の今
別と平館の境界付
近の道路が逆勾配
になっており、今別から
平館方面に進行する時、
非常に危険です。早々に
改善すべきだと思いが。
平成20年にも同
じ要望があり現場
を調査していま
す。県にも改善するよ
うに要望はしています
が、当町の道路事情が悪
い箇所が他にも沢山ある
ため、どうしても限られ
た予算の中での順位とな
り、人家の多い所の箇所
が最優先されます。早急
に実施できるように再度
要望したいと思えます。

産業建設課

質問 (1) 当初は側溝に蓋
がありその外側に
ガードレール、ス
ノーポールが取り付けさ
れていました。しかし、
散水設備が完成すると路
面水を入れるため側溝の
蓋を外したものとされ
ます。側溝の内側にガ
ードレール、スノーポ
ールを取り付けると除雪の妨
げになることから現状の
ようになつたと思えます
現場を調査し、改善方
法があるか検討しながら
県と協議していきたいと
思います。

質問 (1) ビンの回収
についてでありま
すが、誤った出し
方をするために、回収車
が回収しないことがあり
ます。



質問 (2) ラベルを
取ったり、油のつ
いたものを洗って
出すのも大変だとい
うのだが、検討すべ
きではないか。
現在の資源ゴミ
の収集状況です
が、この質問の資
源ゴミである「ビン」の
出し方について、3種類
と分け出してもらって
います。誤って出した場合
は、正しく出していただ
くために、その理由を記
入し、収集しております
。なお、ビンのラベル
は取らなくても収集しま
す。油污れの取れないも
のについては、燃えない
ゴミの日に出していただ
ければ収集できます。分
別の種類・方法等の見直
しについては、現在の分
別・収集方法は、広域構
成町村で話し合いスタ
ートさせたもので、上磯地
区ストックヤードの設
置、運営方法についても
現在の分別・収集方法を
基に営業しています。見
直しする場合は、広域及
び関係町村と話し合いな
がら、影響のない方法が
必要となると考えます。

産業建設課

質問 (1) 広域消防事務組
合と後期高齢者連
合の派遣職員を除
いた職員数は、25年度当
初は64名でしたが、26年
4月のスタート時は県か
ら派遣される職員1名を
含め61名の体制となりま
す。新幹線開業に向けた
取り組みとして、新幹線
対策室を新たに設けたこ
となどもあり、大変厳し
い状況にあります。この
ため、臨時の事務員を若
干名採用するため準備を
進めております。また、
4月1日から、事務職5
名、看護師1名の方が採
用されますが、新採用職
員に期待するとともに、
現在の職員も今以上の事
務処理能力の向上を目指
してもらいたいと考えて
います。

質問 (1) 広域消防事務組
合と後期高齢者連
合の派遣職員を除
いた職員数は、25年度当
初は64名でしたが、26年
4月のスタート時は県か
ら派遣される職員1名を
含め61名の体制となりま
す。新幹線開業に向けた
取り組みとして、新幹線
対策室を新たに設けたこ
となどもあり、大変厳し
い状況にあります。この
ため、臨時の事務員を若
干名採用するため準備を
進めております。また、
4月1日から、事務職5
名、看護師1名の方が採
用されますが、新採用職
員に期待するとともに、
現在の職員も今以上の事
務処理能力の向上を目指
してもらいたいと考えて
います。

質問 (1) 広域消防事務組
合と後期高齢者連
合の派遣職員を除
いた職員数は、25年度当
初は64名でしたが、26年
4月のスタート時は県か
ら派遣される職員1名を
含め61名の体制となりま
す。新幹線開業に向けた
取り組みとして、新幹線
対策室を新たに設けたこ
となどもあり、大変厳し
い状況にあります。この
ため、臨時の事務員を若
干名採用するため準備を
進めております。また、
4月1日から、事務職5
名、看護師1名の方が採
用されますが、新採用職
員に期待するとともに、
現在の職員も今以上の事
務処理能力の向上を目指
してもらいたいと考えて
います。

質問 (1) 広域消防事務組
合と後期高齢者連
合の派遣職員を除
いた職員数は、25年度当
初は64名でしたが、26年
4月のスタート時は県か
ら派遣される職員1名を
含め61名の体制となりま
す。新幹線開業に向けた
取り組みとして、新幹線
対策室を新たに設けたこ
となどもあり、大変厳し
い状況にあります。この
ため、臨時の事務員を若
干名採用するため準備を
進めております。また、
4月1日から、事務職5
名、看護師1名の方が採
用されますが、新採用職
員に期待するとともに、
現在の職員も今以上の事
務処理能力の向上を目指
してもらいたいと考えて
います。

福祉課

質問 (1) 広域消防事務組
合と後期高齢者連
合の派遣職員を除
いた職員数は、25年度当
初は64名でしたが、26年
4月のスタート時は県か
ら派遣される職員1名を
含め61名の体制となりま
す。新幹線開業に向けた
取り組みとして、新幹線
対策室を新たに設けたこ
となどもあり、大変厳し
い状況にあります。この
ため、臨時の事務員を若
干名採用するため準備を
進めております。また、
4月1日から、事務職5
名、看護師1名の方が採
用されますが、新採用職
員に期待するとともに、
現在の職員も今以上の事
務処理能力の向上を目指
してもらいたいと考えて
います。

質問 (1) 広域消防事務組
合と後期高齢者連
合の派遣職員を除
いた職員数は、25年度当
初は64名でしたが、26年
4月のスタート時は県か
ら派遣される職員1名を
含め61名の体制となりま
す。新幹線開業に向けた
取り組みとして、新幹線
対策室を新たに設けたこ
となどもあり、大変厳し
い状況にあります。この
ため、臨時の事務員を若
干名採用するため準備を
進めております。また、
4月1日から、事務職5
名、看護師1名の方が採
用されますが、新採用職
員に期待するとともに、
現在の職員も今以上の事
務処理能力の向上を目指
してもらいたいと考えて
います。

質問 (1) 広域消防事務組
合と後期高齢者連
合の派遣職員を除
いた職員数は、25年度当
初は64名でしたが、26年
4月のスタート時は県か
ら派遣される職員1名を
含め61名の体制となりま
す。新幹線開業に向けた
取り組みとして、新幹線
対策室を新たに設けたこ
となどもあり、大変厳し
い状況にあります。この
ため、臨時の事務員を若
干名採用するため準備を
進めております。また、
4月1日から、事務職5
名、看護師1名の方が採
用されますが、新採用職
員に期待するとともに、
現在の職員も今以上の事
務処理能力の向上を目指
してもらいたいと考えて
います。

質問 (1) 広域消防事務組
合と後期高齢者連
合の派遣職員を除
いた職員数は、25年度当
初は64名でしたが、26年
4月のスタート時は県か
ら派遣される職員1名を
含め61名の体制となりま
す。新幹線開業に向けた
取り組みとして、新幹線
対策室を新たに設けたこ
となどもあり、大変厳し
い状況にあります。この
ため、臨時の事務員を若
干名採用するため準備を
進めております。また、
4月1日から、事務職5
名、看護師1名の方が採
用されますが、新採用職
員に期待するとともに、
現在の職員も今以上の事
務処理能力の向上を目指
してもらいたいと考えて
います。

職員

職員の人数について
(1) ここ数年、
途中で退職する職
員が増えてい
るが、現在の職員数で足り
ているのか。

阿部町長、全員協議会で26年度の重点事項等説明

阿部町長は、2月25日全議員に出席を求め、次の項目について説明をした。

- ① 町巡回バスについて
26年4月1日からダイヤ改正を行う。
- ② 外ヶ浜町患者バスについて
今別町内、大川平地区をバスが通ることになる。
- ③ 3月下旬の毎戸チラシでお知らせします。
- ④ 保育料の軽減について
当初予算に町の3割負担分を計上します。
- ⑤ 給食費の軽減について
当初予算に町の3割負担分を計上します。
- ⑥ 街路灯のLED化について
町内に941基設置分を当初予算に計上します。
- ⑦ トンネル広場の整備について
休耕田を買収し駐車場を考えている。
- ⑧ 道の駅・産直センターについて
増改築分を当初予算に計上します。
- ⑨ 道の駅等管理公社について
協議会の立ち上げを検討に入ります。
- ⑩ 今別診療所医師対策について
当町出身の太田医師が4月1日から県病に赴任いたします。
- ⑪ 今別診療所にも勤務をお願いしている。(毎月1〜2回程度)
- ⑫ 新幹線対策室の設置について
県より新幹線対策室長として職員を派遣してもらう。
- ⑬ 広域消防今別分署及び上磯クリーンセンターについて
今別分署は将来24人体制、クリーンセンターは1人退職後任は嘱託職員を採用する。

議会の動き

26年1/1~3/31

1月

- 17日 今別町新年会
- 20日 例月出納検査
- 23日 議会広報委員会
- 24日 今別町ふれあい福祉スポーツ大会
- 29日 東郡町村議長会議(青森市)
- 30日 議会運営委員会

2月

- 4日 第413回臨時議会
- 10日 東郡町村議長会議(青森市)
- 14日 財政援助団体監査
- 19日 県町村議長会議(青森市)
- 20日 例月出納検査
- 25日 議員全員協議会
- 28日 議会運営委員会

3月

- 3日~6日 第414回3月定例会
- 17日 東郡町村議長会議(青森市)
- 19日 例月出納検査
- 20日 東郡町村議長会議(青森市)
- 21日 津島淳氏新春の集い(青森市)

第413回臨時議会

平成26年2月4日、第413回臨時議会が招集され、議案5件を原案どおり可決し閉会しました。

条例関係

○今別町行政組織条例の一部を改正する条例について

今別町行政組織の再編に伴い、今別町行政組織条例の一部を改正する必要

その他

○今別町過疎地域自立促進計画の変更について
過疎地域自立促進特別措置法第6条第7項の規定に基づき提案するもの

編集後記

要が生じたため提案するもの
○今別町公共施設修繕等基金条例の制定について
公共施設の修繕、改修及び取壊しの財源として積立て、運用方法や処分基準等を定めるため制定するもの

▼本号から町の広報から別冊となり、念願の議会広報が独自に発行されることになりました。▼3月議会は、25年度の補正予算、26年度の当初予算など、町民の直接生活に関わる議案の審議も慎重に行われ、阿部町政がスタートしました。▼一般質問では、4人の登壇があり積極的な質疑応答がされました。詳しくは本誌に掲載されています。▼また北海道新幹線開業に向けた対策室も、室長に県職員が派遣され、町の活性化に役立つことが期待されています。▼今後、町長を先頭に7人の議員が一丸となり、町の活性化のため頑張る新たな決意をし、より議会広報が、町民の声が議会に反映され、より身近で、役立つ情報源となるよう努めて参りますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

議会広報委員会
副委員長 入江ススム

議会広報委員会

- 委員長…福士和比古
- 副委員長…入江 奨
- 委員…福士 直治

予算関係

25年度補正予算

(単位：千円)

会計名	補正額	補正後の額	補正の主なもの
一般会計	20,000	3,260,357	過疎地域自立促進特別事業積立金 20,000
介護(保険事業勘定)	増減なし	479,198	地域密着型介護予防サービス納付費負担金 △684 介護予防サービス計画給付費負担金 654